所管	會課	市長公室広報	B 広聴課											
施策	ま	ちづくりの目標(章)	施策	分野(1	節)				施	策				
の大綱	E	第5章 自律協働都市	01 協働	ŋ		01	市民参	加を推進する						
事	業	 : 広聴事業										整理 番号	0379	
B	+													
的														
目	市民からの意見を市政に反映するため、関係課及び企画政策室への情報提供を行う。													
標														
事業費	事	業費(決算額)(千円)	791 791 0		- Tスト -	総コスト	(千円)	19,042	総	妥当性		Α		
		一般財源				事業	費	791	ēΤ	В	効率性		Α	
費・	財源					訳		18,251			有効性		В	
財源	内			0		公債		169	12 41 2	民からの意 みを検討す	意見を活かしてし ける。	へくたと	かの仕	
小尔	아	その他特定財源		0		一人あた		404	理					
=			+=	-					ш	・を目的に事業	生を宝施。 となまなまた。			
貢献度	機 市民からの意見を聴き、市政に反映することを目的に事業を実施。 事業貢献度													
											う。			
の方向性														
向性														
	事業 1 細事業:広聴事業											整理	9 01	
目	市	民からの陳情・要	望・意見・相	談な	どの	受付を行	うほか、た	ー アンケートや対談	を実施	するなど、	より広く市民の	意見る	を募集	
的	<u>ل</u>	、いただいた意見を	と関係訴及(ስ Æ 🖪	当 以 5	反全[〜]月4	牧徒快を	仃フ争 じ、予 仮り	り印政い	- 欠 吹 9 つ	ことを目的とし	くいる) 0	
B	市	民の声、市政アン	ケート、市政	女モニ	ター	をはじめ、	陳情・要	望など広く市民	からの意	 意見を聴く	ことにより、市園	女への	反映	
_	1~	役立てる。												
標														
事業 実施主体 一部委託 事業開始 年 度 昭和47年度以前 根拠 法令														
				平月	或24 年	度 比	較				平成24年度	比	ú 較	
事	事	業費 (決算額)(千円)			•	791		おおり	(千円))	19,042	_	/	
		一般財源	791			791	/	トーエー事業費		_	79			
事業費	財	国府支出金			0		/	情 訳 人件費 公債費		- /	18,25			
	源内訳	地方債					/ 1	従しよねたい	(円)	,	169			
財源		その他特定財源				0		事 職 世帯あたり	(円)	, /	404	F /	/	
			. /			0		員 参 職員数	(人)	J /		. 7		
			: /			/	1 2	₩ I		→ /	2.30	וַ / בַּי		
						0/		一 再任用職員		1/	0.00) /		
今後の	あ	らゆる手段を用いる	て市民からの	の意見	見を耶	- /		一 再任用職員		1/	0.00) /		
今後の方向	あ	らゆる手段を用い	て市民からの	の意見	見を耶	- /		一 再任用職員		1/	0.00) /		

河内長野市民を対象に、広く意見募集などを行う。

妥当性

効率性

Α

有効性 B 対象者

事業:広聴事業

1. 広聴事業

市民からの陳情・要望・意見・苦情・相談などの受付を行うほか、アンケートや対談、意見交換を実施するなど、より広く市民の意見を募集し、今後の市政へ反映するために実施している。

細事業:広聴事業

<u>1. 市民の声の</u>受付

ふれあいカード・意見提出用紙・ホームページの市民の声フォーム・メールなどを通して、市政への意見や提案などを受付し、関係課への情報提供及び必要に応じて回答を行った。(受付件数 424件)

2. 陳情・要望の受付

自治会や各種団体から陳情や要望の受付を行い、必要に応じて回答あるいは懇談を行った。(受付件数 23件)

3. 市長まちかどトークの実施

市内で活動する団体と市長とのコミュニケーションの場を設けることにより、 市政に対するお互いの理解を深め、市民の声を今後の施策への参考とするため、 「市長まちかどトーク」を実施した。

実施件数 3団体



4. 新成人と市長との新春対談会(市長と語ろう20歳の夢)の実施

成人になった感想や抱負、まちづくりへの意見や提案を聴き、施策の参考とするため、新成人8人(男4人、女4人)と市長・教育長との新春対談会を開催した。



5. 市政アンケート(市民意識調査)の実施

広く市民の意識・意見を把握し、市政に反映させるため「第39回市民意識調

査<消防・救急・防火>と<食育>について」に関する市政アンケートを実施した。調査票を市民 2,000 人に配布 し、有効回答は 1,043 票(有効回答率 52.2%)であった。また、「市の生活環境の満足度・重要度」について、経 年比較の項目を報告書へ追加した。

市政アンケート調査業務委託料 556,500円

6. 市政モニター制度の活用

広報紙により公募した 24 人の市政モニターに、アンケートへの協力やブランド産品認定における食味テストへの参加、市政に対する建設的な意見や提案などを求め、市政モニター制度の活用を図った。

7. ホームページでのアンケート実施

市政モニターへのアンケートとあわせて、市ホームページでの電子申請アンケートを実施した。(2回実施)

- ①市職員の接遇実態把握に関するアンケート(回答数 33件)
- ②「広報かわちながの」、「市ホームページ」及び「河内長野市 Facebook ページ」に関するアンケート (回答数 18件)

8. 行政相談の実施

行政に対する身近な苦情・要望・意見を聴くために行政相談を実施した。(相談件数 11件)

相談員 行政相談委員3人

相談日時 毎月第1・3火曜日 午前10時~正午(広報広聴課相談室)など